

2017年 代表挨拶

明けましておめでとうございます。

2016年はイギリスのEU離脱とアメリカのトランプ大統領候補の勝利という世界中を驚かせた2つのニュースに代表されるように、「不確実性が常在する状態」がますます加速し、その影響力がより拡大していることをはっきりと認識させられる年となりました。企業活動にとっては、事業継続、労働環境の管理、品質保証等における構造的疲弊、顧客やサプライヤーとの関係における日本型企業経営の終焉など、数々の局面で不確実性によるリスクの増大へ意識を向けることが必須となりました。

このような国内における既存の品質や情報への信頼性低下の中でも、日本経済の着実な世界展開の加速により、世界基準あるいはそれに準ずる仕組みを想定以上の速さで適正に取り組むことが要求されています。その対象は製品やサービスにとどまらず、会計・雇用・安全・環境に対する責任など、“企業のあり方”といったような要素にまで及んできています。

品質・健康・安全・環境における「ガバナンス」「コンプライアンス」、ひいては「社会的責任」の担保が、企業の存続、またその持続的成長を維持・加速するための能動的な手段であることが社会的に確立されつつあり、またその認識も高まってきました。「確実に実施されている」ことだけでなく、「確実さが検証され、またそのことを十分に内外に説明できる」ことが求められています。

ビューローベリタスは、1828年に船級協会として設立以来、法令・規格への適合性評価サービスを世界各国で展開してまいりました。今日では、世界最大級の第三者試験・検査・認証(Testing, Inspection & Certification)機関として、「QHSE & Social Responsibility(品質、健康・安全、環境及び社会的責任)」分野のコンプライアンス確認を通じ、顧客企業の皆様の事業活動に対する確実性の担保を含め安心・信用を守るお手伝いをしております。

日本においては1953年に船級協会の検査員事務所を開設以来、あらゆる産業界における第三者試験・検査・認証機関の役割を全うしてまいりましたが、近年では国内外の法令・規格に基づく医療機器認証、社会の持続性に関する認証やサポート、資産ストックの価値保全に関するサービスを開始するなど事業領域を継続的に拡充し、更なる質の向上に努めております。ビューローベリタスの歴史に裏打ちされた経験、高い専門性、グローバルなネットワークを基盤に、2017年もお客様の事業推進の確実性を守る高品質なサービスを供給するパートナーとなるべく、日々邁進致します。

今年が皆様にとって一層良い年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

2017年1月4日

ビューローベリタスジャパン株式会社 代表取締役社長
佐々木 泰介

佐々木泰介



Move Forward with Confidence